

# 災害時に救助犬出動

## みどり市がNPOと協定

みどり市は18日、災害時の災害救助犬の出動に関して、NPO法人「災害救助犬ネットワーク」(本部・富山市)と協定を結んだ。県内で同NPOと協定を結ぶのは、2007年の桐生市に次いで2例目。県内には同NPOの会員はいないが、今回の協定締結で、市内で災害が発生した際、隣県などから災害救助犬が派遣され、被災者の捜索活動などに迅速にあたるようになる。

同NPOは07年に発足、現在は全国24都府県に

103人の会員と、45頭の救助犬がいる。同組織は、



協定締結式に参加した指導手らと救助犬(18日)

新潟県中越沖地震や岩手・宮城内陸地震などにもボランティアとして出動した。同市役所笠懸庁舎で行われた締結式には、西坂直樹理事長のほか救助犬の指導手ら計8人と救助犬3頭が

訪れ、石原条市長と同NPOの西坂理事長が協定書に署名した。また、同市職員が、活動支援金として同NPOに贈られた。

読売新聞

2010年1月19日